

『伝記漫画 三浦綾子』刊行記念トークイベント

# 三浦綾子の人生と信仰と文学

生きて、愛して、書いて、“証しする”ということ



2026年6月  
発行予定



Miura Ayako  
**三浦綾子**  
1922 - 1999

北海道旭川生れ。17歳で小学校教員となるが、敗戦後に退職。間もなく肺結核と脊椎カリエスを併発して13年間の闘病生活に入る。病床でキリスト教と出会い、クリスチャンとなる。雑貨店を営みながら執筆した『氷点』で作家デビューを果たす。以後、旭川を拠点に作家活動。主な作品に『塩狩峠』『道ありき』『銃口』など。1998(平成10)年、旭川に三浦綾子記念文学館が開館。

2026年 **5月23日** (土)  
13:30～15:00(開場13:00)

チャペル・こひつじ礼拝堂  
(なかもず駅より徒歩2分)

入場無料／定員100名

〈同時開催〉漫画パネル展



〈ゲスト〉

**森下辰衛 氏**

三浦綾子読書会相談役／  
三浦綾子記念文学館  
特別研究員



〈聞き役〉

**松谷信司 氏**

「キリスト新聞」編集長



主催

一般財団法人 日本聖書協会

直営書店  
**バイブルハウス堺**

大阪府堺市北区中百舌鳥町2-87  
(チャペル・こひつじ内)

☎072-255-4970

協力

**三浦綾子文学記念館**

北海道旭川市神楽7条8丁目2-15

・ウェブ申し込み [締切5月19日(火)]  
<https://denkimangamiuraayako.peatix.com>

・FAX申し込み  
裏面の申込書をご利用ください

(チラシのPDFはサイトからダウンロードいただけます)





### 漫画化を通して見えてきた三浦綾子の信仰者としての生き様に迫る……

2026年6月刊行予定の『伝記漫画 三浦綾子』を記念し、三浦綾子読書会代表・森下辰衛さんを迎えてトークイベントを開催します。病を経て信仰に出会い、作家として歩み始めた三浦綾子。その生涯をたどりながら、作品を「証し」や「キリスト者の証言」として読み直し、クリスチャンとして生きる意味について、研究者とジャーナリストが語り合います。代表作の魅力や、現代においてなお読み継がれる理由、新刊『伝記漫画 三浦綾子』の企画背景や見どころも紹介しながら三浦文学の世界を味わいます。

#### 森下 辰衛 (もりした たつえ)

三浦綾子読書会相談役／三浦綾子記念文学館特別研究員  
1962年岡山県生まれ。福岡女学院短大および大学で日本の近代文学やキリスト教文学などを講義。2006年、家族とともに『氷点』の舞台旭川市神楽に移住し、三浦綾子文学館特別研究員となる。現在、全国三浦綾子読書会相談役として全国で講演会や読書会の活動を展開。『伝記漫画 三浦綾子』の監修を務める。著書に『「氷点」解凍』(小学館)など。

#### 松谷 信司 (まつたに しんじ)

「キリスト新聞」、雑誌「Ministry (ミニストリー)」編集長  
1976年福島県生まれ。テレビ局勤務の後、小学校教員生活を経てキリスト新聞社に入社。「キリスト新聞」の記者としてさまざまな教派・教団の現場取材。現在、株式会社キリスト新聞社代表取締役社長。著書に『宗教改革 2.0 へ』(ころから)、『キリスト教のリアル』(ポプラ社)。

プロフィール

#### 会場へのアクセス



#### チャペル・こひつじ

〒591-8023 大阪府堺市北区中百舌鳥町2-87

南海電鉄「中百舌鳥駅」／  
地下鉄御堂筋線「なかもず駅」より徒歩約2分



### 『伝記漫画 三浦綾子』発行記念トークイベント 参加申込書 (FAX申込用)

※必ずお名前に「フリガナ」を振ってください。楷書でお書きください。申し込み締め切り5月19日火  
お申し込みはEメールでもお受けします。下記情報を info2@bible.or.jp までお送りください。

※折り返しのご連絡のため、TEL、FAX、Emailのいずれかを必ずご記入ください。

代表者 (フリガナ)		所属教会・団体 (フリガナ)	
電話番号	FAX	Email	
参加者 (フリガナ)	参加者 (フリガナ)	参加者 (フリガナ)	

※参加者が4名以上の場合は、別紙に全員のお名前をお書きの上、FAXでお送りください。  
ご記入いただいた情報は「個人情報保護法」に基づき、当協会内で適切に使用いたします。

お問い合わせ  
(日本聖書協会広報部)

# FAX 03-3567-4436

TEL.03-3567-1988  
Eメール: info2@bible.or.jp